



AVerVision W30

ユーザーマニュアル



お使いになるまえに~安全のために必ずお読みください~

本機を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事 項を示しています。以下の表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

		▲ 警告
	•	交流 100V 以外の電源では使用しないでください。感電や火災のおそれがあります。
\sim	٠	電源コードに傷をつけたり、上に重いものをのせたり、強く引っ張ったりしないでください。感電や火災のおそれがあります。
\bigcirc	•	機器の内部に燃えやすいものや、金属などを入れないでください。また、水などをかけないでください。感電や火災のおそれがあります。万 一、異物が入ったり、水がかかり動作をしない場合は、すぐに使用を中止して、販売店または当社営業担当にご連絡ください。
	٠	電源コードを高温部に近づけないでください。コードの被覆が溶けて感電や火災のおそれがあります。
	•	機械の分解、改造は絶対におこなわないでください。感電や火災のおそれがあります。



本製品の無線LANの周波数帯本製品の無線LANの周波数帯は、医療機器、電子レンジなどの産業・科学機器や工場の生産ラインなど で使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐 れがあります。本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確 認してください。

	▲ 警告
	使用中に本体から煙がでたり、異臭、異音がするなどの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または当社営業担当にご連絡ください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。
	● 機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。これを怠ると感電の原因になります。
0 Ç	● 電源プラグを抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードに傷がついて感電や火災の原因になります。
	● ぬれた手で電源ブラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。
	● お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。これを怠ると感電の原因になります。
	 本機を直射日光の当たるところや、冷暖房器の近く、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因になります。
\sim	● 本機を水、油、薬品等がかかるおそれのある場所、ごみやほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
(\mathbf{N})	本機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下してけがの原因になります。
S	 本機を長時間ご使用にならないときは、安全のため電源ブラグをコンセントから抜いてください。電源ブラグを抜いておかないと火災の原因になります。
	● 本機を移動させる場合は、本体台座部分を持ってください。台座部分を持たずに移動すると、事故や故障の原因になります。

お願い

- 変色や変形、故障の原因になりますので本機を科学ぞうきん、ペンジンやシンナーなどの有機溶剤で絶対にふかないでください。汚れがひどい ときは、薄めた中性洗剤を布につけ、よく絞ってからふいて、その後乾いた柔らかい布で水分をふきとってください。水洗いは絶対にしないでください。
- 本機を落としたり、ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

登録商標について

- Windows 2000、Windows XP は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、iMacは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- IBM PC、XGA、SVGA、VGAは、International Business Machines Corporation の登録商標です。

米連邦通信委員会声明(Class A)

注意- 本装置は FCC 規則 Part15 に従う Class A のデジタルデバイスの制限値に適合していることがテストにより 確認されています。それらの制限は装置を住居環境で使用した場合に有害な干渉の発生を適度に防止することを 目的としています。本装置は無線周波エネルギーを発生、使用、および放出しています。指示に従って設置または使 用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。しかし、特定の設置によって干渉が発生しない という保証はありません。本装置によってラジオまたはテレビ受信に装置の ON/OFF によって確認できる有害な干渉が発生した場

- 合、ユーザーは以下のいずれか、または複数の対策を講じてください:
 - 受信アンテナの向きまたは場所を変える。
 - 本装置と受信機の距離を離す。
 - 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
 - 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

Class A ITE:

Class A ITE は、Class B ITE の限度値を満足せず、Class A ITE の限度値を満足する上記以外の ITE です。それらの装置の販売は制限されませんが、使用に関しては以下の警告に留意する必要があります。

警告- これは Class A 製品です。本製品を室内で使用すると無線干渉を引き起こすことがあり、使用者には適切な手段を講じる よう求められることがあります。

CE Class A (EMC)

本製品は電磁気両立性指令 2004/108/EC に関する加盟諸国の法律の近似化の議会指令で制定された条件 に適合していることが確認されています。

著告- これは Class A 製品です。本製品を室内で使用すると無線干渉を引き起こすことがあり、使用者にはこの
干渉を解消する適切な手段を講じるよう求められることがあります。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

著作権

© 2014 by AVer Information Inc. 全権留保。

本製品に関する一切の権利は AVer Information Inc.社に属します。AVer Information Inc.の書面による事 前の許可なくしては、いかなる形式またはいかなる手段による複製または転送も禁止します。AVer Information Inc.は、その製品について、その仕様その他本書に記載されたあらゆる情報を含め、予告なしに変更する権利を留 保します。万一、本書の情報および公式な印刷物に含まれる情報との間に不一致があった場合、その公式な印 刷物における情報が優先されます。AVer は AVer Information Inc.社の登録商標です。本書に記載されている その他の商標名は説明目的のためだけであり、各社に所属します。

注意

仕様は予告なく変更されることがあります。本書に含まれる情報は参照用途のみを想定しています。



ゴミ箱のマークは他の家庭用廃棄物と一緒に本製品を廃棄してはならないことを示しています。むしろ、不 要になった電気および電子装置をリサイクルために指定された集積場に持参して、不要な装置を廃棄す る必要があります。リサイクルするために不要な装置を廃棄する場所に関する詳しい情報については、家 庭用廃棄物処理サービスセンターまたは製 品を購入した販売店にお問い合わせください。

リモートコントロールのバッテリの安全性に関する情報

- バッテリは涼しい乾燥した場所に保管してください。
- 使用済みのバッテリを家庭用廃棄物として廃棄しないでください。バッテリは特別な集積場で廃棄するか、該当する場合には販売店に返却してください。
- 長期間使用しない場合には、バッテリを取り外してください。バッテリの液漏れや腐食により、リモートコントロールが損傷 する場合があります。バッテリは安全に廃棄してください。
- 古いバッテリを新しいバッテリと一緒に使用しないでください。
- アルカリ電池、標準電池(炭素亜鉛)、または充電式電池(ニッケルカドミウム)など、異なるタイプのバッテリを一緒に使用しないでください。
- バッテリを火の中に廃棄しないでください。
- バッテリの端子を短絡させないようにしてください。

目次	
パッケージ内容	1
キャリングバッグ	1
オプション	1
AVerVision W30 各部の紹介	2
	2
ちパネル	2
コントロールパネル	3
LED ライト	3
ベース	4
リアパネル	4
右パネル	5
左パネル	5
コントロールパネル	6
リモコン	7
各部の接続	10
TV-RGB スイッチの設定	10
モニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続	10
DVI-I インターフェースによるモニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続	11
テレビへの接続	11
コンビュータとの接続	12
コンビュータへの接続	12
USB によるコンビュータへの接続	13
	13
設定と準備	15
W30 刀×フの展開	15
W30 ヘースのアフナナの方向合わせ	15
W30 Jをつか到1F9 る向さめよび円皮	15 ۱۵
用私刀1下キロション (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	10 16
かりため ビンリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 16
SD カードの挿入	10 16
USB フラッシュ ドライブの挿入	10
	18
メニューとサブメニューのナビゲート	19
	19
112 明るさ	19
コントラスト	19
モード	20
画像効果	20
ミラー	20

	アドバンス	20
	オートイメージ	21
	露出	21
	白バランス	21
	フォーカス	21
プレ	ィゼンテーション	22
	CAM(カメラ) / RGB IN	22
	画面分割	22
	PIP	22
	タイマー	23
設	定	23
	キャプ・チャー	23
	解像度	23
	画質	23
	タイプ	24
	間隔	24
	保存先	24
	フォーマット	24
	USB から PC へ	24
	地域設定	25
本	体とカメラをマッチングする	25
	バインディング (無線接続)	25
シス	ステム	25
	言語	25
	保存	25
	設定の保存	26
	設定の読み出し	26
	情報	26
	デフォルト(初期化)	26
再	生	27
	スライドショー	27
	間隔	27
	スライドショー効果	27
	使用中のメモリ種類	27
	削除	27
撮影さ	れた画像ビデオのコンピュータへの転送	28
主な仕	上様	28
	画像	28
	光学	28
	電源	29
	入力/出力	29
	寸法、重量	29
	外部ストレージ	29

RS-232 インターフェイスの使用	
コンピュータの RS-232 への接続	
RS-232 ケーブル仕様	
RS-232 Transmission Specifications	
RS-232 通信方式	31
RS-232 コマンド表	31
RS-232 取得コマンド表	
トラブルシューティング	
保証について	

以下の品がパッケージに同梱されているかご確認ください。







x2 電源アダプタ (12V、3A)



x2 電源コード



USB ケーブル

RGB ケーブル



RS-232/CVBS ケーブル



付属 CD-ROM



リモコン(電池を含む)







ユーザーマニュアル

オプション



反射防止シート

ライトボックス



顕微鏡用アダプタ

(28mm ゴム製カプラ & 34mm ゴム製カプラ)

カメラ



詳日

機能

(1)	カメラヘッド	カメラセンサーを内蔵しています。
(2)	カメラレンズ	カメラの像に焦点を合わせます。
(3)	コントロールパネル	さまざまな機能を簡単に操作できます。
(4)	右パネル	バッテリ充電のための電源アダプタの接続と、W30 ベースと連携するためのバイ ンディングボタンです。
(5)	バッテリ部	充電可能なバッテリが格納されています。
(6)	用紙ガイド	A4 サイズの用紙の位置を誘導します。
(7)	LED ライト	無線信号の状態、電源の状況、バッテリ残量、および電源接続モードを示しま す。
(8)	ラベルスロット	W30カメラにラベルを付けます。
(9)	回転アーム	W30カメラのアームの向きを変更します。

右パネル



機能	説明
(1) DC12V	このポートに電源アダプタを接続してバッテリを充電します。
(2) バインディング	ペン先で突いて W30 カメラを W30 ベースとバインディングします。

コントロールパネル



	機能	説明
(1)	電源	W30カメラの電源をオン/オフします。
(2)	ズームイン	W30カメラ画像の倍率を拡大します。
(3)	ズームアウト	W30カメラ画像の倍率を縮小します。
(4)	オートフォーカス	焦点を自動的に調整します。

LED ライト

		(fig. 1.4)
記号	LED パターン	状態
	グリーン点灯	W30 カメラは W30 ベースとバインディングしています。
(1) ⁽⁽ 1))	グリーン点滅	データの転送中です。 W30 カメラのデータを W30 ペースに送信し ています。
(a) (b)	ブルー点灯	W30カメラの電源がオンになっています。
(2)	無灯	W30カメラの電源がオフになっています。
	緑	充電されています。
(0)	オレンジ	やや充電量が不足しています。
(3)	赤	充電不足です。充電をする必要があります。
	赤点滅	充電切れです。すぐに充電をする必要があります。
	グリーン	バッテリは完全に充電されています。電源アダプタを外すか、電源 アダプタからの電源でも使用を継続できます。
(4)	レッド	バッテリは充電中です。
	無灯	電源アダプタが接続されていません。

ベース



	機能	説明
(1)	アンテナ	W30カメラおよびベースとの間で信号の送受信をします。
(2)	リアパネル	コンピューター、RGB/DVI-I/RCA 外部ディスプレイ装置、および RS-232 通信 ポートとの接続用です。
(3)	コントロールパネル	さまざまな機能を簡単に操作できます。
(4)	赤外線センサー	リモコンの信号を受信します。
(5)	右パネル	USB および出力ディスプレイの選択スイッチおよび SD カードスロットです。
(6)	左パネル	電源への接続と、出力解像度の選択スイッチです。
(7)	LED ライト	ディスプレイ出力の選択、USB スイッチの選択、無線信号の状態を示します。

リアパネル



機能	説明
(4) RS-232/CVBS	付属の RS-232/CVBS ケーブルをこのポートに接続します。 RCA ジャック でカメラからの信号を TV またはビデオ機器に出力します。 RS-232 ジャッ クを使用して、コンピュータのシリアルポートまたはコントロールパネルに接続 したり、必要に応じて集中制御を行うことができます。

右パネル



機能	説明
(1) TV/RGB 切替スイッチ	RS232/CVBS(RCA 接続を介して)、RGB - RGB OUT、DVI-I OUT ポート からディスプレイビデオを出力する TV スイッチ。
(2) SD カードスロット	SD カードをラベルを上向きにして挿入します。
(3) USB スイッチ	撮影した画像を直接 USB フラッシュドライブに保存したり表示するにはぼうに、 W30 を USB ケーブルでコンピュータに接続し、コンピュータのウェブカメラとして使 用したり、撮影した画像をコンピュータに転送するにはเ座□に切り替えます。

左パネル



コントロールパネル

	<u>_</u>
(12) ●	AVerVision W30
$(10) \bullet - (9) \bullet - (8) \bullet - (7) \bullet - (7)$	$ \begin{array}{c} $
(6) •	• (5) (fig. 1.9)
機能	説明
(1) 電源	本体の電源を入れたり、スタンバイ状態にします。
(2) AUTO FOCUS	焦点を自動的に調整します。
(3) RECONNECT	W30カメラとベースを再接続します。
(4) SOURCE	ディスプレイのオプションを 6 通りから選択します。
	CAM - W30カメラからのビデオ信号を表示します。
	RGB IN – W30 ベースの RGB IN ボートからのビナオ信号を表示します。
	PLAYBACK - メモリソースから与具を表示します。
	CAWI/KGB IN - 画面の方側では W30 パメリからのLナイ信号を表示し、もう 片側では W30 ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します
	SPLT SCRN – 画面の片側で、W30カメラからのビデオ信号とメモリにある写
	真のサムネイル8枚を表示します。
	PIP – W30 カメラからのビデオ信号を映す画面の隅部でメモリからの写真のサム
	ネイルを表示します。
(5) FREEZE	- カメラモードでライブ画像を静止します。
	- プレイバックモードのスライドショーを一時停止します。
(6) CAP/DEL	 カメラモードで画像を撮影します。連続撮影モードで、このボタンをもう一度押して停止します。
	- フレイハックセードで選択された与具を削除します。
	OSD メニューを開き、終了します。
(8)	- 再生モートと OSD メニュー C 選択します。 - 写真のスライドショーを再生/一時停止します。
(9) ⁽⁽ i)	無線信号の状態を表示します。
	グリーン点灯 - W30 カメラは W30 ベースとバインディング(無線接続)していま
	す。
	グリーン点滅 - データの転送中です。 W30 カメラのデータを W30 ベースに送信 します。
(10) USB スイッ ナ LED	どの USB ポートが作動しているかを示す USB スイッチ選択を示します。
	 ピ で、W30をUSBカメラとして使用したり、撮影した画像をメモリからコンピュータへ転送できます。
	■ 🔄 で、静止画像をUSBフラッシュドライブに保存できます。

機能	説明
(11) 出力 LED	ビデオ信号を送信するポートを示すTV-RGBスイッチ選択を示します。 TVは、ビデオ信号がRCA接続を介してRS232/CVBSポートから送信される ことを示します。
	 RGBは、ビデオ信号がRGB OUTとDVI-I OUTポートから送信されることを 示します。
(12) ▲, ♥, ◀, & ►	- プレイバックモードやカメラモードで画像が拡大されている時に画像をパンします。 - プレイバックモードや OSD メニューで選択範囲を移動します。

リモコン

リモコンには「単 4」電池が 2 本必要です。ご使用になる前に、電池が正しく装着されているかを確認して ください。リモコンで AVerVision W30 の全機能にアクセスすることができます。

		機能	説明
	(1)	電源	本体の電源を入れたり、スタンバイ状態にしま す。
x x	(2)	カメラ / PC	 カメラモード、再生モード、PC モードを切り替えます。. カメラモードでは W30 カメラからのビデオ信号を表示します。 PC モードは、W30 ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します。
	(3)	再生	メモリに取り込んだ写真/ビデオを 16-サムネイル 画像で表示します。
(15) (14)	(4)	焦点調整 近/遠	焦点を手動で調整します。
	(5)	デフオルト	工場出荷時の初期設定にリセットします。
	(6)	画面分割	画面を2分割します。画面の片側には W30カ メラからのライブ画像を表示し、もう片側にはメモ リからの写真をサムネイルサイズで8枚表示しま す。.
AVer			 選択した画像のみを表示するには、やかを押下し、再度 16 枚のサムネイルのプレビューに戻します。
(fig. 2.0)			
			■ 画面分割レイアウトを変更するには、メニュー
			→ プレゼンテーション → PBPを押下し、 を押下して入力します。 ◀および▶のキーを押
			下して選択し、(++)」を押下して決定します。.

		機能	説明
$ \begin{array}{c} (1) & & & \\ & & \\ (1) & & \\ (2) & \\ (22) & \\ (22) & \\ (21) & \\ (20) & \\ (10) & \\ (11) & \\ (11) & \\ (11) & \\ (11) & \\ (11) & \\ (11) & \\ (12) & \\ (11) & \\ (12) & \\ (11) & \\ (12) & \\ (12) & \\ (13) & \\ (15) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (11) & \\ (11) & \\ (12) & \\ (11) & \\ (12) & \\ (12) & \\ (12) & \\ (13) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11) & \\ (14) & \\ (11)$	(7)	PIP	 画面上のW30カメラからのライブ画像の最上部 隅に、メモリからの写真のサムネイルを表示します。
	(8)	スライドショー	撮影した写真/ビデオを1つずつ自動的に表示 する動作を開始/停止します。
AVer	(9)	タイマー	タイマーサブメニューを呼び出します。タイマーのカ ウントダウンの開始/一時停止/停止を選択し、タ イマーの持続時間を設定します。
(fig. 2.0)	(10)	再接続	ベースと W30 カメラを再接続します。
((.g. 2.0))	(11)	ソース選択	ディスプレイのオプションを 6 通りから選択します。 CAM – W30 カメラからのビデオ信号を表示しま す。 RGB IN – W30 ベースの RGB IN ポートからの ビデオ信号を表示します。 PLAYBACK – メモリソースから写真を表示しま す。 CAM/RGB IN – 画面の片側では W30 カメラ からのビデオ信号を表示し、もう片側では W30 ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示 します。 SPLT SCRN – 画面の片側で、W30 カメラか らのビデオ信号とメモリにある写真のサムネイル 8 枚を表示します。 PIP – W30 カメラからのビデオ信号を映す画面 の隅部でメモリからの写真のサムネイルを表示し ます。
	(12)	削除	選択された写真/ビデオを再生モードで削除しま す。
	(13)	オートイメージ	白バランスと露出設定を自動的に調整・設定し ます。
	(14)	明るさ+/-	明るさの調整をします。

	機能	説明
(1) (2) (3) (3) (4) (4) (5) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	(15) ズーム +/-	 カメラおよび写真の再生モードで画像の倍率を調整します。 16 個のサムネイル画像のプレビューを簡単に ナビゲートできます。
(21) (8) (20) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (1	(16)	- 再生モードおよび OSD メニューで選択しま す。 - ビデオの再生を開始/一時停止します。
$\begin{array}{c} (18) \\ (17) \\ (16) \\ (15) \end{array} \qquad $	(17) ▲,▼,◀, & ►	 プレイバックモードやカメラモードで画像が拡大されている時に画像をパンします。 再生モードおよび OSD メニューで選択内容を移動させます。
	(18) ノニュー	OSD メニューを開き、終了します。
	(19) オートフォーカス	焦点を自動的に調整します。
nu-45	(20) フリーズ / 停止	 カメラモードでライブ画像をフリーズします。 再生モードの時にスライドショーを一時停止します。
AVer (fig. 2.0)	(21) 撮影	カメラモードで静止画像を撮影します。連続撮 影モードで、このボタンをもう一度押して停止しま す。
(ng. 2.0)	(22) モード	以下の 4 つのタイプのモードを選択することができ ます。
		シャープ - 縁に沿ってコントラストを調節し、テキ ストを見やすくします。
		写真 画像の階調を調整します。
		モーション - – フレームレートを高めます。このモー ドを使用するときには、十分な照明が必要です。
		顕微鏡 顕微鏡で表示するための最適なズー ムを自動調整します。

各部の接続

接続を行う前に、すべてのデバイスの電源がオフになっていることを確認します。接続先が分からない場合は、下図に示す接続、または W30 ベースに接続する機器のユーザーマニュアルを参照してください。

TV-RGB スイッチの設定

TV-RGB スイッチにより、ディスプレイ出力を選択することができます。RGB(右側)に切り替えて RGB/DVI-I 接続を使用して信号を出力するか、TV(左側)に切り替えて RCA 接続を使用して信号を 出力します。 (see fig. 1.7 # 1)

スイッチ	AVerVision ポート		ディスプレイ デバイス ポート
RGB	00		0
	RGB 出力端子	_	RGB 入力端子
	0	接	0
	DVI-I 出力端子	続	DVI-I 入力端子
τν	RS232/CVBS (RS-232/CVBS ケーブルを使用)	一先	〇 VIDEO IN 入力端子

モニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続

グラフィックスディスプレイ装置の RGB(VGA)入力ポートと、W30 ベースの RGB OUT ポートを接続します。



DVI-I インターフェースによるモニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続

ディスプレイ装置の DVI-I 入力ポートを見つけ、W30 ベースの DVI-I OUT ポートに接続します。



テレビへの接続

テレビまたはプレゼンテーションを録画するビデオ装置(VCR)の VIDEO または SCART RGB(該当する場合)入力ポートを見つけ、RS-232/CVBS ケーブルの RCA ジャックに接続します。



コンピュータとの接続

電源アダプタを標準的な 100V~240V AC 電源コンセントに接続します。電源を接続すると、ユニットは 自動的にスタンバイモードになります。(の)を押して電源を入れます。



コンピュータへの接続

コンピュータまたはノートパソコンの RGB(VGA)出力ポートを見つけ、W30 ベースの RGB IN ポートに接続します。 RGB IN ポートからのビデオ信号は RGB OUT および DVI-I OUT ポートに送信されます。





USB によるコンピュータへの接続

 W30 ベース右側パネルの USB スイッチを回に 設定すると、コントロールパネル上の回LED が点 灯します。これにより USB カメラとして W30 を使 用するか、または撮影した写真をメモリソースから コンピュータに転送することができます。詳細は 「W30 から PC へのファイル転送」を参照してくだ さい。



2. コンピュータまたはノートパソコンの USB ポートと、W30 ベースの空ポート(USB)に接続します。



顕微鏡への接続(アダプタはオプションです)

顕微鏡にW30カメラを接続すると、微細な対象物を大画面に表示して調べることができます。

 面像表示モードを顕微鏡に変更します。メニ ユーを押して、イメージタブ > モード > (顕微鏡)を選択し、

2	×			\$
		_		
	-	_		
		1 1		
	自動色網盤			
	_		1	

- カメラヘッドを最端に向けて、オートフォーカス を押します。
- 3. 顕微鏡の焦点を調節します。

- 顕微鏡の接眼部に合うゴム製カプラを選択し、顕微鏡用アダプタに挿入します。
- 顕微鏡から接眼部を取り外し、挿入されたゴム製カプラで顕微鏡用アダプタに接続します。 アダプタが接眼部に固定されるまでボルト3本 を締め付けます。

接眼レンズには、15.5mm 以上のアイリリ -フを使うことをお勧めします。

 顕微鏡用アダプタを AVerVision のカメラヘッ ドに取り付けます。そのあと AVerVision と顕 微鏡に接続します。

> ラッチと穴の位置、および顕微鏡用アダプタと W30カメラヘッドの矢印の位置が同じところに くるように合わせてから、矢印を反時計回りに ひねってロックします。



設定と準備

このセクションでは、使用条件に合わせて AVerVision W30 を調整する方法について説明します。

W30 カメラの展開

以下の手順に従って部品を組み立てます。



- (2) 左に 90°回す。
- (3) 左側に回転させる。

(4) カメラを倒す。

W30 ペースのアンテナの方向合わせ

W30 ベースのアンテナの向きを 45 度に傾斜させます。 W30 カメラおよびベースとの間の最適な受信範囲 は 15m(45 フィート)以内です。W30 カメラとベースは、工場出荷時点で予めバインディングされています。 カメラからの信号が検出されない場合、再接続ボタンを押下します。



W30 カメラが動作する高さおよび角度

A4 サイズ横方向の文書を表示するための、W30 カ メラのおよその高さは 336mm、角度は 55°となりま す。



用紙ガイド

A4 用紙マークが、カメラの下に A4 サイズの文書を配置するた めのガイドとして機能します。W30 カメラの撮影領域はおよそ 330mm×248mm です。



赤外線センサー

IR センサーは W30 ベースにのみ備わっています。 リモコンは赤外線センサーに向けて操作してください。

外部メモリストレージ

AVerVision W30 は SD メモリカードと USB フラッシュドライブをどちらもサポートしており、より大容量の 画像撮影やオーディオとビデオの録音・録画が可能です。AVerVision W30 は外部ストレージメディアの 場所を検出し、前回検出されたストレージに自動的に切り替えます。外部ストレージが接続されていない 場合、撮影された静止画像はすべて内蔵メモリに保存されます。

SD カードの挿入

接触部を下向きにしてカードを奥まで挿入します。カードを取り外すには、カードを押してイジェクトし、引き 出します。サポートされた SD カードの容量は 1GB~32GB です(FAT32)。



16

USB フラッシュドライブの挿入

1. W30 ベース右側パネルのUSBスイッチを CE に設定します。 W30 が USBフラッシュドライブを検出 し、コントロールパネル上の CE LEDが 点灯します。



 USBスロットにUSBフラッシュドライブを接続します。AVerVision W30 は 2~64GB (FAT32)の USBフラッシュドライブをサポートすることができます。 W30 を使用してUSBフラッシュドライブをフォー マットするのが理想的です。



OSD XLI-

OSD メニューには、イメージ、プレゼンテーション、設定、マッチング、システム、再生の6つのタブがあります。 再生モードではプレイバック OSD メニューを利用し、スライドショー機能を有効にして、必要に応じてスライ ドショーの時間間隔と移行設定を変更することができます。









システム



プレゼンテーション



マッチング(バインディング)



再生

メニューとサブメニューのナビゲート



	N.	×	<u>6</u> 2	ğ	
明るさ	-				
コントラスト	2		=		
€ −F	E	3 🗟 🚀			
画像効果			BMER		
29-			2	32	*7
アドバンス	台	的色词整 月	244		
フォーカス	-		-1		
					5

- リモートパネルまたはコントロールパネルでメニューボタンを 押します。
- 2. ▶と◀を押してタブを切り替えます。
- 3. ▼と▲を押してメニューリストでオプションを選択します。
- 4. 🛃 を押して選択します。
- 5. ▶と◀を使用して設定を調整するか、選択します。
- 6. ← を押してサブメニューに入ります。
- 7. メニューを押して OSD メニューを閉じます。

画像



メニュ-	一画百	I			
		×		(~) ČČ	1
		12-3	7		
	-		_		
	-				
モード		1 🖬 🖯			
	Ĥ	動色調整			
	2				

* 22

D B F 1

◆→ カラー モノクロ オン オフ 自動曲調整 高出

×

日国水子

自動色調整 雷:

(m)

1

1

Ne

画像効果

説明

モード

さまざまな画像表示設定から選択します。

シャープ - 縁に沿ってコントラストを調節し、テキストを見やすくします。

■ 写真- 画像の階調を調整します。

モーション - - フレームレートを高めます。このモードを使用するときには、十分な照明が必要です。

顕微鏡-顕微鏡で表示するための最適なズームを自動調整します。

画像効果

画像をポジ(カラー)、モノクロ (黒と白)、またはネガに転換します。



 No
 メ
 合約
 次

 イメーン
 イメーン
 95

 コントウスト
 19

 モード
 日本
 19

 モード
 日本
 10

 高齢効果
 カウー・モノアロ・ネガ
 ネガ

 マレインス
 イン
 オブ

 アドバンス
 中 自動色用型 高出
 白バウンス

 フォーカス
 135

アドバンス 自動色調整、露出、白バランスを設定します。

説明

自動色調整

オンまたはオフを選択し、白バランスと露出の設定を自動的に調 節し、色と露出補正を修正します。



露出

露出設定を選択します。

自動 – カメラ露出と必要な光量を自動的に調整します。

手動-- 露出レベルを手動で調整します。露出は最高 100 まで調 整することができます。



白バランス

さまざまな照明条件または色温度に応じて白バランス設定を選択 します。

自動-白バランスを自動的に調整します。



フォーカス

焦点を手動で調整します。

プレゼンテーション



説明

CAM(カメラ)/RGB IN

CAM/RGB IN のレイアウトを変更する場合に選択します。 W30が CAM/RGB IN モードの場合のみ、表示レイアウトを 変更することができます。このモードに切り替えるには、ソース選 択ボタンを押して CAM/RGB IN を選択します。

画面が2分割されます。画面の片側ではW30カメラからの画像を表示し、もう片側ではRGBINポートからの画像を表示します。





画面分割

画面分割レイアウトを変更する際に選択します。W30が画面 分割モードの場合のみ、表示レイアウトを変更することができま す。このモードに切り替えるには、ソース選択ボタンを押して画 面分割を選択します。

画面が2分割されます。画面の片側ではメモリソースからのサ ムネイルが8枚表示され、もう片側ではW30カメラからの画像 が表示されます。







PIP

単一のサムネイル画像ビューアの場所を変更する場合に選択 します。W30 が PIP モードの場合のみ、場所を変更することが できます。このモードに切り替えるには、ソース選択ボタンを押し て PIP を選択します。

これにより画面上で、W30カメラからのライブ画像の最上部隅に、メモリからの写真のサムネイルを表示します。

- 🔳 左下
- 左上
- **□** _≂ _⊢
- ■右下



説明 タイマー

タイマーを開始/一時停止/停止し、タイマーの持続時間を設定 します。カウントダウンがゼロに達するとタイマーは自動的にカウ ントアップし、経過時間を示します。再生モード、PCモード、ま たはカメラモードの間で切り替える際にも、タイマーは計時を続 けます。

設定

メニュー画面	説明
🖾 🕅 🗶 🔛 💢	キャプチャー
設定	撮影の解像度、画質、タイプ、間隔を設定します。
キャプチャー 🔶 解像度 品質 タイプ 開展	
特存先 内蔵メモリ 50カード (58) モリ フォーマット 内蔵メモリ (58) モリ	
188からPCへ カメラ 保存先	
地域設定 SOH: 60Hz	
	解像度
キャプラキャー 鮮化皮 品質 タイク 対応	撮影サイズを選択します。
保存先 内蔵メモリ コニード (100-0-10)	
メオーマット PP(使メモリ ロエート ロイトリー (05からFCへ カメク 所刊)	
- A + 7.5 + - 16.8 g - JEMED 22 THO GOND	
	品質
税定 キャプチャー 目音次 品質 タイク 休福	提影広統設守な選切します
(病物売) 内蔵メモリ コロード コロシモリ	地彩江袖 辺足で迭折しまり。
フォーマット 内蔵メモリ ロロード ロロノモリ	
10587 6PCへ カメラ 前日 第七代ライー品質 18180分で	
Firest	
/	

R	(m) 💊		6-9	*
140			00	24
				网络
			*+7++	-3%7
		6012		1922/01
				3 10
		- 1		
		_		
				OK
30	(R) ¥		22	ö
1835	· •		hallhad	

1001

説明

タイプ 撮影タイプを選択します。 シングル – 写真 1 つだけを撮影します。 連続 – 連続写真を撮影します。

間隔

連続撮影の時間間隔を設定します。長さは最高 600 秒(10 分)です。



X

181 F.B.

20

Nº1

保存先

保存場所を変更します。オーディオおよびビデオの録音・録画を 保存できるのは、SD メモリカードまたは USB フラッシュドライブだ けです。

フォーマット

フォーマットして、選択されたメモリのデータをすべて削除します。



USBからPCへ

USBを介してコンピュータに接続するときに AVerVision W30の ステータスを選択します。左側のパネルの USB スイッチを 🖭 に 設定してください。

カメラ - コンピュータのウェブカメラとして使用したり、付属のソフトウ ェアと併用してビデオを録画し、静止画像を撮影できます。 ストレージ -撮影された写真/ビデオをメモリからコンピュータのハー ドディスクに転送します。

(*) **		×	0-0 00	
				附開
保存先		内蔵メモリ		
		内蔵メモリ		
地域設定	ىيە			

説明

地域設定

50Hz または 60Hz を選択します。一部のディスプレイデバイスで は高い垂直走査周波数に対応できません。その場合、出力が 別の垂直走査周波数に切り替わると、画像が何回かちらつきま す。

本体とカメラをマッチングする



システム

メニュー画面	説明
🖾 🗶 🖾 🐹	言語
システム	*キャッチャーション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・
言語 🛶 Japan	さまさまは言語に変更したり、迭折しまり。
保存 SDカード USBメモリ	
総定内容保存 ユーザー1 ユーザー2 ユーザー3	
載定内容統出 ユーザー1 ユーダー2 ユーザー3	
情報 実行	
ダフォルト 実行	
12 VI 🗙 🔛	保存
システム	内蔵メモリから SD キたけ USB フラッシュ ドライブに面像をコピーし
言語 Japan	内蔵メビリがりらりまたはもちりノリシュドリイノに画家でコレー・サ
保存 ← \$0カード USBメモリ	みり 。
- 設定内容保存 ユーザー1 ユーザー2 ユーザー3	
裁定内容統出 ユーザー1 ユーザー2 ユーザー3	
情報 実行	
デフォルト 実行	

メニュー画面	説明
🗈 🕼 🗙 🛍 💢	設定内容保存
システム	
言语 Japan	医扒されたノロノバール宙方に現在の設定を休けしより。休けて きてのけ、故田、エード、明てき コントニュトの恐中だけです
保存 SDカード USBメモリ	さるのは、効果、モート、明るさ、コントノストの設定だけです。
設定内容保存 🛶 ユーザー1 ユーザーミューザー3	
設定内容統出 ユーザー1 スーザー2 スーザー3	
104歳 天口 デフォルト 家行	
100 VI 🗙 🔛 💢	
システム	
言語 Japan	迭状しにノロノア1ル金亏の設定を読み出しよ9。
保存 500カード USBメモリ	
載定内容保存 ユーザー1 ユーザー3 エーザー3	
載定内容読出 ←→ ユーザー1 ユーザー2 ユーザー3	
77325 \$17	
	情報
システム 本語 Tanas	製品情報を表示します。
anter Journer 保存 SDカード USB ジモリ	
数定内容保存 ユーザー1 ユーザー2 ユーザー3	
載定内容読出 ユーザー1 ユーザー2 ユーザー3	
情報 🛶 実行	
デフォルト 実行	
1 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	デフォルト(初期化)
システム	テの工児出荷時設定にすべての設定を更します
言语 Japan	元の工场山间時改足に引いての改足を戻りより。
保存 SDカード USBメモリ	
数定内容保存 ユーザー1 ユーザー2 ユーザー3	
 	
1948 天口 デフォルト 🖌 家行	

再生



撮影された画像ビデオのコンピュータへの転送

これにより、撮影された画像を内蔵メモリまたは SD カードからコンピュータへ転送します。

USB ケーブルを接続する前に、以下の指示に必ず従ってください。

- 1. コンピュータに AVerVision W30 を検出させるため USB スイッチを 🕮 に設定してください。
- 2. USB ケーブルに接続する前に USB から PC へ をストレージに設定する必要があります。



- 3. プレゼンテーション画面の右下隅に「大容量ストレージ」と表示されたら、USB ケーブルを接続します。
- 4. USB ケーブルを接続する際に、システムは新しい取り外し可能ディスクを自動的に検出します。W30 内蔵メモリからコンピュータのハードディスクに撮影した画像を転送することができます。

主な仕様

画像

センサー	1/2" CMOS
画素数	300 万画素
フレームレート	最大 30 フレームレート
ホワイトバランス	手動/自動
露出	手動/自動
画像モード	シャープ / 写真 / モーション / 顕微鏡
効果	カラー/白黒/ネガ/ミラー/フリーズ
アナログ RGB 出力	1920 x 1080, 1600x1200, 1280x1024, 1280x720, 1024x768, 800x600, 1366x768 (VESA), 1366x768 (Panasonic)
アナログ DVI-I 出力	HD 1080p 50Hz/60Hz; 1600x1200, 1280x1024, HD 720p 50Hz/60Hz; 1024x768, 800x600
画像キャプチャ	240 枚まで(XGA) ; 80 枚まで(3M Pixel)

光学

焦点方式	手動/自動
撮影範囲	330mm x 248mm
ズーム方式	16X (2X AVERZOOM™ + 8X デジタルズーム)

電源

電源	DC 12V/3V, 100-240V, 50-60Hz		
当事事士	ベース: 8W		
//頁电/ /	カメラ: 5W		

入力/出力

RGB 入力端子	15 ピン D-sub(VGA)
RGB 出力端子	15 ピン D-sub(VGA)
DVI 出力	DVI タイプ
CVBS/RS-232	ミニ DIN ジャック(S-ビデオ/RS-232 アダプターケーブルをお使いください。)
コンポジットビデオ端子	RCA ジャック
USB	USB2.0
DC 12V 入力端子	電源ジャック

寸法、重量

カメラ使用時	520mm x 114mm x 336mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
カメラ収納時	275mm x 114mm x 71mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
カメラ重量	約 1.6 kg
ベース使用時	215mm x 155mm x 105mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
ベース収納時	215mm x 155mm x 36mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
ベース重量	約 0.55 kg

外部ストレージ

セキュアデジタル(SDHC)	1GB ~ 32GB (FAT32)
USB フラッシュドライブ	2GB ~ 64GB (FAT32)

RS-232 インターフェイスの使用

AVerVision W30 は、コンピュータまたは AV 制御システムを使用して RS-232 接続を介してコントロ ールすることができます。 システムインテグレータがシステムのプログラムに組み込めるように、RS-232 のコマンドコードを提供しています。

コンピュータのRS-232 への接続

コンピュータの RS-232 ポートを RS-232/CVBS ケーブルの RS-232 ジャックに接続します。



RS-232 ケーブル仕様

RS-232 ケーブルの仕様は以下の通りです。

PC COM Port	CD 1 🗌	 □ 1	AVerVision RS-232 Port	
	RXD 2 🗌	 🗌 2 TXD		
DSUB-9P (Female)	TXD 3 🗌	 🗌 3 RXD	DSUB-9P (Fernale)	
54321	DTR 4 🗌	 □ 4	54321	
0.021	SG 5 🗌	 🗌 5 SG	<u> </u>	
00000	DSR 6 🗌	 6	100000	
0000/	RTS 7 🗆	 □ 7	0000	
	CTS 8 🗌	 8		
9876	RI (CI) 9 🗌	 9	9876	

RS-232 Transmission Specifications

•	スタートビット	:1 ビット
•	データビット	:8 ビット
•	ストップビット	:1 ビット
•	パリティビット	:なし
•	Χ パラメータ	:なし
•	ボーレート (通信速度)	: 115200bps

RS-232 通信方式

送信デバイスコード(1 Byte)	: 0x52
タイプコード(1 バイト)	: 0x0B
データ長コード(1 バイト)	: 0x03
データコード(1 バイト)	: コマンド表を参照してください
データコード(2 バイト)	: コマンド表を参照してください
データコード(3 バイト)	: コマンド表を参照してください
受信デバイスコード(1 Byte)	: 0x53
チェックサムコード(1 バイト)	: コマンド表を参照してください
形式 : Start + Type + DataLeng	th + Data + CheckSum
(スタート + タイプ + データ長	+ データ + チェックサム)
例 : 0x52 + 0x0B + 0x03+ 0x3	3 + 0x01 + 0x00 + 0x00 + 0x53 + 0x5A (コマンド電源)

RS-232 コマンド表

送信フォーマット: 0x52 + 0x0B + 0x03 + **データ**[0] + **データ**[1] + **データ**[2] + 0x53 + チェックサム 受信フォーマット: 0x53 + 0x00 + 0x02+ *2 + *3 + 0x52 + チェックサム

*1 : チェックサム = 0x0B xor 0x03 xor データ[0] xor データ[1] xor データ[2] xor 0x53

*2 :受信データ ok : 0x0B, ID error:0x01, チェックサムエラー:0x02, コマンドしない :0x03, 機能障害 = 0x04

*3 : データ[0], エラーであれば 0x00 を返す

機能	データ[0]	データ[1]	データ[2]	チェックサム
POWER OFF	0x01	0x00	0x00	0x5A
IMAGE CAPTURE TYPE: SINGLE	0x02	0x00	0x00	0x59
IMAGE CAPTURE TYPE: CONTINUOUS	0x02	0x01	0x00	0x58
IMAGE CAPTURE CONTINUOUS INTERVAL INCREASE	0x03	0x00	0x00	0x58
IMAGE CAPTURE CONTINUOUS INTERVAL DECREASE	0x04	0x00	0x00	0x5F
IMAGE CAPTURE RESOLUTION: NORMAL	0x05	0x00	0x00	0x5E
IMAGE CAPTURE RESOLUTION: 3M	0x05	0x01	0x00	0x5F
TIMER START	0x06	0x00	0x00	0x5D
TIMER PAUSE	0x07	0x00	0x00	0x5C
TIMER STOP	0x08	0x00	0x00	0x53
TIMER SET TIME	0x09	Value[1~120]	0x00	*1
PREVIEW MODE: TEXT	0x0B	0x00	0x00	0x50
PREVIEW MODE: GRAPHIC	0x0B	0x01	0x00	0x51
PREVIEW MODE: HIGH FRAME	0x0B	0x02	0x00	0x52

機能	データ[0]	データ[1]	データ[2]	チェックサム
PREVIEW MODE: MICROSCOPE	0x0B	0x03	0x00	0x53
PLAYBACK FULL SCREEN	0x0C	0x00	0x00	0x57
MIRROR OFF	0x0E	0x00	0x00	0x55
MIRROR ON	0x0E	0x01	0x00	0x54
EFFECT: COLOR	0x10	0x00	0x00	0x4B
EFFECT: B/W	0x10	0x01	0x00	0x4A
EFFECT: NEGATIVE	0x10	0x02	0x00	0x49
CONTRAST	0x11	Value[0~63]	0x00	*1
BRIGHTNESS	0x12	Value[0~255]	0x00	*1
AUTO IMAGE OFF	0x13	0x00	0x00	0x48
AUTO IMAGE ON	0x13	0x01	0x00	0x49
EXPOSURE: AUTO	0x14	0x00	0x00	0x4F
EXPOSURE: MANUAL	0x14	0x01	0x00	0x4E
EXPOSURE MANUAL INCREASE	0x15	0x00	0x00	0x4E
EXPOSURE MANUAL DECREASE	0x16	0x00	0x00	0x4D
WHITE BALANCE: AUTO	0x17	0x00	0x00	0x4C
WHITE BALANCE: MANUAL	0x17	0x01	0x00	0x4D
WHITE BALANCE BLUE INCREASE	0x18	0x00	0x00	0x43
WHITE BALANCE BLUE DECREASE	0x19	0x00	0x00	0x42
WHITE BALANCE RED INCREASE	0x1A	0x00	0x00	0x41
WHITE BALANCE RED DECREASE	0x1B	0x00	0x00	0x40
FLICKER: 50Hz	0x1C	0x00	0x00	0x47
FLICKER: 60Hz	0x1C	0x01	0x00	0x46
FLICKER: AUTO	0x1C	0x02	0x00	0x45
PIP: OFF	0x23	0x00	0x00	0x78
PIP: ON	0x23	0x01	0x00	0x79
PIP POSITION: BOTTOM LEFT	0x24	0x00	0x00	0x7F
PIP POSITION: TOP LEFT	0x24	0x01	0x00	0x7E
PIP POSITION: TOP RIGHT	0x24	0x02	0x00	0x7D
PIP POSITION: BOTTOM RIGHT	0x24	0x03	0x00	0x7C
SPLITSCREEN: OFF	0x25	0x00	0x00	0x7E

機能	データ[0]	データ[1]	データ[2]	チェックサム
SPLITSCREEN: ON	0x25	0x01	0x00	0x7F
SPLITSCREEN DIR: UPPER SCREEN	0x26	0x01	0x00	0x7C
SPLITSCREEN DIR: LOWER SCREEN	0x26	0x02	0x00	0x7F
SPLITSCREEN DIR: LEFT SCREEN	0x26	0x03	0x00	0x7E
SPLITSCREEN DIR: RIGHT SCREEN	0x26	0x04	0x00	0x79
STORAGE: EMBEDDED	0x2E	0x00	0x00	0x75
STORAGE: SD CARD	0x2E	0x01	0x00	0x74
STORAGE: THUMB DRIVE	0x2E	0x02	0x00	0x77
FORMAT: EMBEDDED	0x2F	0x00	0x00	0x74
FORMAT: SD CARD	0x2F	0x01	0x00	0x75
OUTPUT RESOLUTION: 1024x768	0x30	0x00	0x00	0x6B
OUTPUT RESOLUTION: 1280x720	0x30	0x01	0x00	0x6A
OUTPUT RESOLUTION: 1280x1024	0x30	0x02	0x00	0x69
OUTPUT RESOLUTION: 1600x1200	0x30	0x03	0x00	0x68
OUTPUT RESOLUTION: 1920x1080	0x30	0x04	0x00	0x6F
OUTPUT RESOLUTION: 800x600	0x30	0x05	0x00	0x6E
USB CONNECT: USB CAMERA	0x31	0x00	0x00	0x6A
USB CONNECT: MASS STORAGE	0x31	0x01	0x00	0x6B
BACKUP TO SD CARD	0x32	0x00	0x00	0x69
BACKUP TO THUMBDRIVE	0x32	0x01	0x00	0x68
PROFILE SAVE: PROFILE 1	0x33	0x00	0x00	0x68
PROFILE SAVE: PROFILE 2	0x33	0x01	0x00	0x69
PROFILE SAVE: PROFILE 3	0x33	0x02	0x00	0x6A
PROFILE RECALL: PROFILE 1	0x34	0x00	0x00	0x6F
PROFILE RECALL: PROFILE 2	0x34	0x01	0x00	0x6E
PROFILE RECALL: PROFILE 3	0x34	0x02	0x00	0x6D
SLIDESHOW: OFF	0x36	0x00	0x00	0x6D
SLIDESHOW: ON	0x36	0x01	0x00	0x6C
SLIDESHOW EFFECT: NO EFFECT	0x37	0x00	0x00	0x6C

機能	データ[0]	データ[1]	データ[2]	チェックサム
SLIDESHOW EFFECT: EFFECT 1	0x37	0x01	0x00	0x6D
SLIDESHOW EFFECT: EFFECT 2	0x37	0x02	0x00	0x6E
SLIDESHOW EFFECT: EFFECT 3	0x37	0x03	0x00	0x6F
SLIDESHOW EFFECT: EFFECT 4	0x37	0x04	0x00	0x68
SLIDESHOW EFFECT: RANDOM EFFECT	0x37	0x05	0x00	0x69
TVOUT MODE: NTSC	0x38	0x00	0x00	0x63
TVOUT MODE: PAL	0x38	0x01	0x00	0x62
TVOUT MODE: RGB	0x38	0x02	0x00	0x61
USBSWITCH: DEVICE	0x39	0x00	0x00	0x62
USBSWITCH: HOST	0x39	0x01	0x00	0x63
AUTO-TEST MODE: OFF	0x80	0x00	0x00	0xDB
AUTO-TEST MODE: ON	0x80	0x01	0x00	0xDA

RS-232 取得コマンド表

送信フォーマット: 0x52 + 0x0A + 0x01 + データ[0] + 0x53 + チェックサム

受信フォーマット: 0x53 + 0x0C + 0x01 + ReData[0] + 0x52 + ReCheckSum *1

*1 :ReCheckSum = 0x0C xor 0x01 xor ReData[0] xor 0x52

機能	データ[0]	チェックサム	ReData[0]
Red Value	0x02	0x5A	Value[? ~ ?]
Blue Value	0x03	0x5B	Value[? ~ ?]
Power Status	0x04	0x5C	0:OFF 1:ON
Lamp Status	0x05	0x5D	0 : OFF 1: ON
Display Status	0x06	0x5E	0: Camera Mode 1: Playback Mode 2: PC-1 Pass Through
Video Output Status	0x07	0x5F	0: VGA 1: TV
Freeze Status	0x08	0x50	0:OFF 1:ON
Brightness Value	0x0A	0x52	Value[? ~ ?]
Contrast Value	0x0B	0x53	Value[? ~ ?]
LIGHT BOX Status	0x0C	0x54	0 : OFF 1: ON

トラブルシューティング

このセクションでは、AVerVision W30の使用時に発生するかもしれない一般的な問題の解決方法につ

いて説明します。

プレゼンテーション画面に画像が表示されない。

- 1. 本書に表示されているようにすべてのコネクタが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- 2. ディスプレイ出力装置のオン/オフスイッチを確認してください。
- 3. ディスプレイ出力装置の設定を確認してください。
- ノートパソコンまたはコンピュータから表示出力装置を用いてプレゼンテーションを行う場合、コンピュータの RGB(VGA)出力から W30 ベースの RGB IN へのケーブル接続を確認し、W30 ベースが PC モードにあることを確認してください。
- 5. 再接続ボタンを押下し、W30カメラとベースとの間の接続を再度確立するか、W30カメラとベースとを バインディング(無線接続)を実行して下さい。

AVerVision W30 の設定を完了し、すべての接続がマニュアルに指定されている通りになっていることを 確認しましたが、希望のプレゼンテーション画面で画像を表示することができない。

- 1. 装置に電源を投入すると、スタンバイモードになります。電源ボタンを再度押して電源を入れてください。
- ディスプレイ出力デバイスがテレビまたはその他のアナログデバイス上にある場合は、テレビ/RGB ディップスイッチをテレビに切り替えてください。
- 3. W30カメラの電源が切れる可能性があるので、バッテリの充電が必要です。
- 4. 無線信号の強度が低い可能性があります。W30カメラをベースに近づけてください。

プレゼンテーション画面の歪んだ画像や不鮮明な画像が表示される。

- 1. 可能であれば、変更した設定をすべて元の工場出荷時のデフォルト設定にリセットしてください。メニューを押してから、OSD メニューのシステム > デフォルトではいを選択してください。
- 2. 明るさまたはコントラストメニュー機能を使って歪みを修正してください。
- 3. 不鮮明な画像や焦点が合っていない画像が表示された場合は、コントロールパネルの Auto Focus (自動焦点)ボタンを押してください。

プレゼンテーション画面にコンピュータ信号が表示されない。

カメラモードから PC モードに切り替えると、プレゼンテーション画面に PC やノートパソコンのテスクトップ画像が正しく表示されない。

- 1. ディスプレイ装置、W30 ベース、コンピュータ間のすべてのケーブル接続を確認してください。
- 2. コンピュータと W30 ベースを接続してから、コンピュータの電源を入れてください。
- 3. ノートパソコンについては、FN+F5 を繰り返し押して、表示モードを切り替え、コンピュータ画像をプレ ゼンテーション画面に表示します。異なるコマンドについては、お使いのパソコンのマニュアルを参照して ください。

AVerVision W30 が挿入された USB フラッシュドライブを検出しない。

USB フラッシュドライブスイッチが 🖙 になっているかをご確認の上、USB フラッシュドライブが適切に挿入 されているかを確認してください。

保証について

該当する製品の購入日から「Warranty Period of AVer Product Purchased (購入された AVer 製品の保証 期間)」セクションに定める期間、AVer Information Inc.(「AVer」)は、該当する製品(「製品」)が、AVer の製品向 け文書に実質的に適合し、通常の使用では、その製造とコンポーネントに材料および仕上がりの欠陥がないことを保証 します。この契約で使用される「使用者」は使用者個人、または該当の製品を使用またはインストールする対象となる 事業体を意味します。この制限付き保証は本来の購入者としての使用にのみ限定されます。前述の場合を除き、製 品は「現状のまま」提供されます。AVer はいかなる状況でも、使用者が問題または中断なく製品を操作できること、ま たは製品が使用者の目的に適合していることを保証するものではありません。この節における使用者の唯一の救済およ びAVer の全責任は、AVer の選択で、同じまたは同等の製品で、製品の修理または交換を行うことです。この保証は、 (a)製品のシリアル番号が判別不能だったり、修正されたり、外されたりした場合、または(b)本製品と一緒に使用され るカートン、ケース、バッテリ、キャビネット、テープ、アクセサリには適用されません。この保証は、(a)事故、乱用、誤用、 粗略な取扱い、火、水、落雷などの自然災害、商業的または工業的使用、不適切な改造、製品に含まれる指示に 従わないこと、(b)製造元の担当者以外の者によるサービスの誤用、(c)出荷による損傷(そうした賠償は運送業者に 請求しなければならない)、または(d)製品の不具合に関係のない他の原因によって、損傷、機能悪化、異常が生じ た製品には適用されません。製品を修理または交換する保証期間は、(a)本来の保証期間、または(b)修理または 交換した製品の出荷日から30日以内とします。

保証の制限

AVerはいかなる第三者に対しても保証する責任を負いません。製品の使用または不使用によって使用者に要求され たすべての賠償、損害、返済、費用、弁護費用については、使用者が責任を負います。この保証は、製品がAVerの 仕様に従って設置、操作、保守、使用された場合にのみ適用されます。特に、保証は、(i)事故、異常な物理的、電 気的、電磁気的ストレス、粗略な取扱い、誤用、(ii)AVerの仕様の範囲を超える電力の変動、(iii)AVerまたは同 社の正式代理店によって提供されたのではないアクセサリやオプションの併用、または(iv)AVerまたは同社の正式代 理店以外の者による製品の設置、改造、修理によって引き起こされるいかなる障害にも適用されません。

保証の放棄

AVerは、明白に規定されている場合を除き、および法律で最大限に認められる範囲で、明示的か、暗示的か、法令によるかを問わず、品質の満足、売買の過程、取引利用や慣行や商品性の暗黙的保証、特定の目的への適合性、 第三者の非侵犯を含む、またはそれらに限定されない製品に関する他のすべての保証を放棄します。

責任の限定

AVer はいかなる事態が発生しようとも、過失または他の法的理論を含む契約または不法行為に基づき、この制限付き保証、またはいかなる製品の使用または性能に関連して発生した利益、データ、売上、利用の損失、またはビジネスの中断、または代替商品やサービスの提供コストを含む、またはそれに限定されない、直接的、間接的な、特殊な、偶発的な、深刻な、必然的な損害および損失に対して、そのような損害の可能性が事前に何らかの形で指摘されていたとしても、責任を負わないものとします。いかなる形態の行為に起因するものであれ、損害に対するAVerの責任は、責任が求められる特定の製品に対して使用者がAVer に支払った額を超えないものとします。

準拠法と使用者の権利

この保証は使用者に特定の法的権利を付与します。



保証期間については、保証書を参照してください。

P/N: 300POAW-???